

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成22年11月18日(2010.11.18)

【公表番号】特表2010-526222(P2010-526222A)

【公表日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【年通号数】公開・登録公報2010-030

【出願番号】特願2010-506165(P2010-506165)

【国際特許分類】

E 03 D 9/05 (2006.01)

E 03 D 11/00 (2006.01)

【F I】

E 03 D 9/05

E 03 D 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月27日(2010.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

タンクと、

便器と、

サイホンと、

吸気管とは分かれており、前記タンクの底部を通り入水口に延びるオーバーフロー管と

複数の洗浄孔を有するリムと、

前記タンク、前記洗浄孔、及び前記便器を流体連通させる前記入水口と、

前記タンク内に配置されるファンボックスと、

前記オーバーフロー管とは分かれており、前記ファンボックスから前記タンクの前記底部を通り前記入水口に延びる前記吸気管であって、前記ファンボックスと前記入水口とを流体連通させながら前記タンクから前記入水口に水が流体連通されることを防止するようにシールされている、前記吸気管と、

前記ファンボックス内に配置されるファンであって、前記ファンの動作が、前記便器から前記入水口へ空気を引き込むと共に、前記吸気管を通して前記ファンボックスへ空気を引き込む、ファンとを備える、トイレ。

【請求項2】

前記便器からの空気は、前記洗浄孔を通して前記入水口へ引き込まれる、請求項1に記載のトイレ。

【請求項3】

第1の端及び第2の端を有する出口管をさらに備え、

前記出口管は、前記第1の端が前記ファンボックスに接続され、

前記ファンの動作が、前記出口管の前記第2の端を通して前記ファンボックス内の空気を放出する、請求項1に記載のトイレ。

【請求項4】

前記出口管の前記第2の端は、前記サイホンに接続される、請求項3に記載のトイレ。

【請求項5】

少なくとも第1の位置及び第2の位置を有する洗浄ハンドルと、
前記洗浄ハンドルに接続される洗浄アームであって、前記洗浄ハンドルの移動が前記洗浄アームの対応する移動を引き起こす、洗浄アームと、

前記洗浄ハンドルが前記第1の位置へ移動すると前記ファンを作動させるスイッチとをさらに備える、請求項1に記載のトイレ。

【請求項6】

前記スイッチは、前記洗浄ハンドルが前記第1の位置へ移動すると前記洗浄アームに接触するスイッチプレートをさらに備え、前記洗浄アームと前記スイッチとの接触が、電気回路を完成させて前記ファンを作動させる、請求項5に記載のトイレ。

【請求項7】

前記第2の位置への前記洗浄ハンドルの移動が、前記洗浄アームに前記スイッチとの接触を解消させて前記ファンを停止させる、請求項6に記載のトイレ。

【請求項8】

タンクと、

便器と、

サイホンと、

吸気管とは分かれており、前記タンクの底部を通り入水口に延びるオーバーフロー管と

複数の洗浄孔を有するリムと、

前記タンク、前記洗浄孔、及び前記便器を流体連通させる前記入水口と、

空気区画とファン区画とを有するファンボックスと、

前記オーバーフロー管とは分かれており、前記空気区画から前記タンクの前記底部を通り前記入水口に延びる前記吸気管であって、前記空気区画と前記入水口とを流体連通せながら前記タンクから前記入水口に水が流体連通されることを防止するようにシールされている、前記吸気管と、

前記空気区画と流体連通する前記ファン区画と、

前記ファン区画内に配置されるファンであって、前記ファンの動作が、前記便器から前記ファン区画へ空気を引き込む、ファンと、

第1の端及び第2の端を有する出口管とを備え、

前記出口管は、前記第1の端が前記ファン区画に接続され、

前記ファンの動作が、前記出口管の前記第2の端を通して前記ファンボックス内の空気を放出し、

前記出口管の前記第2の端は、前記サイホンに接続される、トイレ。

【請求項9】

前記便器からの空気は、前記洗浄孔を通して前記入水口へ引き込まれる、請求項8に記載のトイレ。

【請求項10】

前記ファン区画と前記空気区画との間にヒンジ配置され、前記ファン区画内の空気が前記空気区画へ移動するのを防止するドアをさらに備える、請求項8に記載のトイレ。

【請求項11】

少なくとも第1の位置及び第2の位置を有する洗浄ハンドルと、

前記洗浄ハンドルに接続される洗浄アームであって、前記洗浄ハンドルの移動が前記洗浄アームの対応する移動を引き起こす、洗浄アームと、

前記洗浄ハンドルが前記第1の位置へ移動すると前記ファンを作動させるスイッチとをさらに備える、請求項8に記載のトイレ。

【請求項12】

前記スイッチは、前記洗浄ハンドルが前記第1の位置へ移動すると前記洗浄アームに接触するスイッチプレートをさらに備え、前記洗浄アームと前記スイッチとの接触が、電気回路を完成させて前記ファンを作動させる、請求項11に記載のトイレ。

【請求項13】

前記第2の位置への前記洗浄ハンドルの移動が、前記洗浄アームに前記スイッチとの接触を解消させて前記ファンを停止させる、請求項1-1に記載のトイレ。

【請求項1-4】

タンクと、

便器と、

少なくとも第1の位置及び第2の位置を有する洗浄ハンドルと、

前記洗浄ハンドルに接続される洗浄アームであって、前記洗浄ハンドルの移動が前記洗浄アームの対応する移動を引き起こす、洗浄アームと、

サイホンと、

吸気管とは分かれており、前記タンクの底部を通り入水口に延びるオーバーフロー管と

複数の洗浄孔を有するリムと、

前記タンク、前記洗浄孔、及び前記便器を流体連通させる前記入水口と、

前記タンク内に配置されるファンボックスと、

前記オーバーフロー管とは分かれており、前記ファンボックスから前記タンクの前記底部を通り前記入水口に延びる前記吸気管であって、前記ファンボックスと前記入水口とを流体連通させながら前記タンクから前記入水口に水が流体連通されることを防止するようにシールされている、前記吸気管と、

前記ファンボックス内に配置されるファンであって、前記ファンの動作が、前記便器から前記入水口へ空気を引き込むと共に、前記吸気管を通して前記ファンボックスへ空気を引き込む、ファンと、

前記洗浄ハンドルが前記第1の位置へ移動すると前記ファンを作動させるスイッチとを備える、トイレ。

【請求項1-5】

前記スイッチは、前記洗浄ハンドルが前記第1の位置へ移動すると前記洗浄アームに接触するスイッチプレートをさらに備え、前記洗浄アームと前記スイッチとの接触が、電気回路を完成させて前記ファンを作動させる、請求項1-4に記載のトイレ。

【請求項1-6】

前記第2の位置への前記洗浄ハンドルの移動が、前記洗浄アームに前記スイッチとの接触を解消させて前記ファンを停止させる、請求項1-4に記載のトイレ。